

会議名 財務常任委員会

日時 令和5年6月20日(火) 午後1時10分～午後1時28分

場所 第2・第3委員会室

出席議員(14名) 委員長 水野忠三 副委員長 榊谷規子 委員 梅村均
委員 片岡健一郎 委員 鬼頭博和 委員 谷平敬子
委員 堀江珠恵 委員 大野慎治 委員 日比野走
委員 須藤智子 委員 井上真砂美 委員 伊藤隆信
委員 塚崎海緒 委員 木村冬樹

欠席議員 なし

説明員 総務部長 中村定秋、健康福祉部長 長谷川忍、建設部長 片岡和浩、消防長 岡本康弘、教育こども未来部長 近藤玲子、総務部専門監 齋藤元英
秘書企画課長 秋田伸裕、同統括主査 宇佐見信仁、都市整備課長 西村忠寿、同主幹 岡茂雄、維持管理課長 田中伸行、同主幹 吉田ゆたか、上下水道課長 神山秀行、同統括主査 大徳康司

事務局出席 議会事務局長 丹羽至、同主任 御嶽千夏

付議事件及び審議結果

議案番号	事件名	採決結果
議案第55号	令和5年度岩倉市一般会計補正予算(第5号)	全員賛成 原案可決

財務常任委員会（令和5年6月20日）

◎委員長（水野忠三君） ただいまから財務常任委員会を開催いたします。

当委員会に付託されました案件は議案1件であります。

審査に入る前に、当局から御挨拶をお願いいたします。

◎総務部長（中村定秋君） 今回、また最終日でございますけれども、緊急性の高いもの、あるいは今後の不測の事態に備えるものということで、追加で補正をお願いしております。グループ長以上が出席しておりますので、丁寧な答弁に努めてまいります。よろしくをお願いいたします。

◎委員長（水野忠三君） はい、ありがとうございます。

それでは、審査に入ります。

議案第55号「令和5年度岩倉市一般会計補正予算（第5号）」を議題といたします。

当局の説明はいかがいたしましょう。

〔「省略」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（水野忠三君） 当局の説明を省略し、直ちに質疑に入ります。

質疑は歳出から行います。はじめに款2総務費についての質疑を許します。

質疑はございませんか。

◎委員（大野慎治君） 総務費の企画費のIWAKURA DANCE FES!!!2023の委託料についてお聞かせください。

ほぼ安全のため、ディズニーパレードに対して警備員の配置を増強するというものではございますが、当初の6月補正では、そういった形でおおよそ800万くらいの見込みで、ちょっとトイレ含んでいるとはご答弁ありましたが、警備員の配置を含めた予算であるということではございました。ディズニーパレードに関して当初の6月補正予算と、追加の補正予算でおおよそ警備員は何名ほど配置する予定となっているのでしょうか。お聞かせください。

◎秘書企画課長（秋田伸裕君） 現在まだ協議中で、警備員の数自体はまだしっかりと決まった数ではありません。ただ、最初の予算では、150人位の見込みでしたが、これまでの協議のところでまだまだそれでも足りないという話もありますので、だいたい300人位、この予算では見込んでおります。

◎委員（大野慎治君） 当初は150名で、追加の900万で300人ということなんでしょうか。合わせて300人なのか、計450名なのか、どちらなのでしょう。お聞かせください。

◎秘書企画課長（秋田伸裕君） 全部で300で見込んでおります。

◎委員長（水野忠三君） ほかに質疑はございませんか。

◎委員（木村冬樹君） 本会議をお聞きしまして、安全のためということだもんですから、やむを得ない補正の補正かなというふうに思っています。それで、警察との協議が毎週1回行われているということなんですけど、現状でどういう形の協議がずっと進められてきているのか、課題に挙がっているものがあるのかどうか、こういった点を少し教えていただきたいと思います。

◎企画政策グループ長（宇佐見信仁君） 警察との協議で、観客の誘導等、安全に観客に見ていただくという部分にかなり注力を注がれております。交通規制も長く規制すればいいというものではもちろんありませんので、限られた規制の時間の中で、いかに安全に観客を入れてパレードを楽しんでいただくかというところに、主に話の協議の焦点が置かれております。

◎委員（片岡健一郎君） 1点お伺いします。基本的には前回補正が出たときに、見込みの観客の人数というのは5万人程度を想定しているというふうにおっしゃられていましたけども、そこは変わらず5万人、今も5万人程度を見込んでいうことでよろしいのでしょうか。

◎秘書企画課長（秋田伸裕君） 想定人数は変わっておりません。

◎委員（片岡健一郎君） じゃあそれを踏まえまして、これから協議していくかもしれないんですけども、観覧の方法ですね、それについては今後協議していくおつもりなのか、今のところの考えをお聞かせいただきたいと思います。

◎秘書企画課長（秋田伸裕君） 観覧方法については現在も協議をしております。5万人というたくさんの方が訪れるということを想定して、どのようにしたら安全に開催できるかと、そういうところを検討して、観覧方法も検討している状況です。

◎委員長（水野忠三君） ほかに質疑はございせんか。

◎委員（塚崎海緒君） 大山寺住宅の

〔「今総務費」の声〕

◎委員（塚崎海緒君） 総務費の事務管理費、いいです、50万円なんですけど、宿泊の費用ということで伺ったんですけど、いつからいつぐらいまでの費用になるのでしょうか。まだこれ今後ずっとホテル住まいが続くことがあるのかなというところです。

◎委員長（水野忠三君） 確認ですけども、事故賠償金の増額なのでその質問だと次になりませんか。

◎委員（塚崎海緒君） あれ、事務管理費用…事務管理費…

◎委員長（水野忠三君） 事故賠償金の増額についてですか。

◎委員（塚崎海緒君） 事故賠償金…財産管理費…

◎委員長（水野忠三君） ちょっとよろしいですか。今後の不測の事態に備えて事故賠償金を増額するというので、今回の出費の話と違いますよね。いかがですか。積み立てるといふか。ここでの質問ですか。次の。

〔話し合いの声〕

◎委員長（水野忠三君） よろしいですか。ほかに質問はございませんか。ほかに質疑はございませんか。よろしいですか。以上で款2総務費についての質疑を終結します。続いて、款7土木費についての質疑を許します。質疑はございませんか。

◎委員（木村冬樹君） 道路施設改良費のうちの橋梁の関係の改修で増額補正になっています。それで、塗料等の原料価格が高騰ということで、これから改修工事だとか修繕料だとか、そういった部分にも影響が出てくるのではないかなというふうに思うんですけど、現時点でこういう原材料費の高騰で想定されている、なんていうんですかね、今回の補正はこれですけど、ほかの事業なんかに影響すると思うんですけど、その辺の見通しといいますか、担当課としてはどのように把握しているのかということをお教えいただきたいと思っております。

◎維持管理課長（田中伸行君） 現在のところはないというふうに確認をしております。ただ、今後これからまだどうなるかわからないということはおっしゃいますが、その場合は工事内容を変えるだとか、そういう対応をとれるものは多いですので、そのような対応を考えております。

◎委員（木村冬樹君） はい、わかりました。じゃあ、また、引き続き教えていただきたいと思っております。

本会議でも質疑があった下水道事業費のほうの修繕料ですが、本会議での答弁でいきますと、周辺住民がブレーカーの異常ということで、ちょっとこの発見の経路が、そういうことが起こってはじめてわかったというところが、ちょっと心配なところがあるんですけど、点検はしてるというふうに思うんですけど、その辺の管理について、今後検討が必要だと思いますけどいかがでしょうか。

◎上下水道課長（神山秀行君） 今回の件を踏まえまして、先ほど部長が答弁しましたように、大矢公園も増えまして5施設になるということで、保守点検につきましては何らかの形でルーティン的なかんじでできないかなということで、今後検討を進めようということをお考えしております。

◎委員長（水野忠三君） ほかに質疑はございませんか。

◎委員（大野慎治君） 私も同じところで、下水道事業費のポンプの故障に

よってポンプ入れ替えということで、取り換えということでございますが、もう今、雨がこれから多くなる時期なので、もう直ちに取り換えしなきゃいけないんですが、取り換え時期はいつを予定しているんでしょうか。

◎下水道グループ長（大徳康司君） 今後のスケジュールについてですけれども、今回追加補正予算を認めていただけましたらすぐに修繕の発注手続きを行います。見積時に業者に確認したところ、通常のポンプになりますので、通常ですと入手には2カ月くらいかかるというふうに聞いております。ただ、ポンプの在庫がうまく手に入れば、7月中に施工できるというふうに聞いておりますので、よろしく申し上げます。

◎委員長（水野忠三君） ほかに質疑はございませんか。

◎委員（梅村 均君） 同じくそのポンプの関係ですけれども、この工事の見積もりの中の概要をちょっと教えてもらいたくて、何にお金が一番かかっているのかっていうのがあれば、その辺も教えてもらいたいですけれども。

◎上下水道課長（神山秀行君） 一番お金がかかってくるのは、ポンプのもの本体ですね、なります。

◎委員長（水野忠三君） ほかに質疑はございませんか。

◎委員（大野慎治君） 市営住宅施設管理費のことでお聞きさせていただきます。

今回漏水事故が発生したことに伴うんですが、他市町では市営住宅に対して、火災保険など借家人賠償責任保険とか、入ってくださいというお願いをしているところもあるそうです。今後このような事故が起こってしまうと、また同様に市で賠償、修繕をしなきゃいけなくなると思うので、どのようにこの借家人賠償保険、火災保険を含んで、そういった形はどのようにしていく方針なのかお聞かせください。

◎計画営繕グループ長（岡 茂雄君） その辺の保険の加入についてということで、今回漏水事故がおきまして、私たちも近隣市町を確認したところ、そういった形で紹介をしているところもあれば、まったく火災の保険に加入してくださいと周知もしていないと、その自治体によって結構バラバラでありました。ただ、今回の事故によって、かなりの金額がかかってくるということもあるものですから、今後はそういった形で、なかなか強制はできないんですけれども、火災保険のこういった保険に入っておくと大丈夫だよということで、周知のほうをしてなんとか加入につなげていきたいなと思っておりますけれども、ただ、そうするとまた市のほうが強制したとか言われるとそれはそれでまた問題になるので、その辺は上手にしくなくちゃいけないかと思う

んですけど、この保険の加入についてはできる限り周知のほうしていつて、入っていただくような形のものの形で進めていきたいなと思っておりますが。はい、今そんなところでございます。

◎委員長（水野忠三君） ほかに質疑はございませんか。

◎委員（塚崎海緒君） ごめんなさい。先ほどの質問がちょっとここでするようにと言われたので。ホテル住まいがどれくらい続くのかと、そのあとマンスリーに引っ越されるという話を聞いたと思うんですけど、大体どれくらいのスケジュールなのかなというところを教えてくださいませんか。

◎計画営繕グループ長（岡 茂雄君） ホテル住まいにつきましては、5月22日に事故が起こりまして、その日からになりまして、今の予定ですと、今週の木曜日までホテル住まいのほうしていただいて、金曜日からは仮住まいといいますか、そういったアパートのほうに入居いただくという形で今事務のほうを進めております。仮住まいのほうにつきましても、今修繕期間としましては、おおむね1カ月半から2カ月くらいという形になりますので、仮住まいのほうも長くても8月いっぱいくらいまで、言っても遅くても9月からは市営住宅のほうに戻っていただけるんじゃないかと、工事によってはもう少し早く戻っていただけるかもしれませんけれども、そんなような形で進んでいるということでございます。

◎委員長（水野忠三君） ほかに質疑はございませんか。

◎委員（塚崎海緒君） すみません、これは一応求償する、という、今の段階ではそういう状態なんでしょうか。

◎計画営繕グループ長（岡 茂雄君） 原因者に対する求償でございますが、まだ、すべて事故に伴うそういった被害状況が確定しているというわけでもないものですから、今の段階ではどのようにするかは決まっておりませんが、そちらについては、顧問弁護士のほうにも相談しながら、適切にどういった形の対応をとるべきか、ということは今後検討していきたいというふうに考えております。

◎委員長（水野忠三君） ほかに質疑はございませんか。

よろしいですかね。

以上で款7土木費についての質疑を終結します。

続いて、款12予備費についての質疑を許します。

質疑はございませんか。

[挙手する者なし]

以上で款12予備費についての質疑を終わり、歳出についての質疑を終結します。

続いて、歳入についての質疑に入ります。歳入全般について質疑を許します。

質疑はございませんか。

◎委員（木村冬樹君） 県支出金の元気な愛知の市町村づくり補助金についてお聞かせください。

今回のこの事業、補填する事業につきましては、チャレンジ枠というものの補助金になっているということをお聞きしましたが、これの使い勝手の問題についてまた教えていただきたいんですけど、データトランスメーションの推進枠とか、従来枠というものが他にもあるわけですけど、このチャレンジ枠というのはだいたい応募すれば、どのくらい応募があつて、どのくらいの採択がされているのか、という状況が分かりましたら教えていただきたいと思います。

◎秘書企画課長（秋田伸裕君） 今回この対象とした事業は、IWAKURA DANCE FES!!!2023で、こちらの補助金ということで申請をしております。このチャレンジ枠は、愛知ビジョン2030という愛知県の計画があるんですけど、それに沿った形で市町村が行う先進的な新規事業ということで、今回応募させていただいて、それが採択されたということになります。どれくらいの件数が出ているかとか、そのあたりはちょっと承知をしております。

◎委員長（水野忠三君） ほかに質疑はございませんか。

〔挙手する者なし〕

◎委員長（水野忠三君） よろしいですか。ないようですので、歳入についての質疑を終わり、質疑を終結いたします。

続いて、歳入についての質疑に入ります。歳入全般について質疑を許します。

質疑はございませんか。

〔挙手する者なし〕

◎委員長（水野忠三君） ないようですので、歳入についての質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

委員間討議を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（水野忠三君） 御異議なしと認め、委員間討議を省略します。

次に、議案に対する討論に入ります。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（水野忠三君） 討論はないようですので、ただちに採決に入ります。

議案第55号「令和5年度岩倉市一般会計補正予算（第5号）」について、賛成の委員の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

◎委員長（水野忠三君） 挙手全員であります。

採決の結果、議案第55号は全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、当委員会に付託されました案件は議了いたしました。

なお、本委員会の委員長報告の文案につきましては、正・副委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（水野忠三君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

以上で財務常任委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。